

# 動詞の活用

## 活用の種類

### 五段活用

『ない』をつけると  
直前が『あ』段になる

歩<sup>か</sup>ない 走<sup>ら</sup>ない  
『あ』段 『あ』段

### 上一段活用

『ない』をつけると  
直前が『い』段になる

起<sup>き</sup>ない 落<sup>ち</sup>ない  
『い』段 『い』段

### 下一段活用

『ない』をつけると  
直前が『え』段になる

食<sup>べ</sup>ない 投<sup>げ</sup>ない  
『え』段 『え』段

### 力行変格活用

力行で活用。  
『来る』のみ

<sup>こ</sup>来ない <sup>き</sup>来ます

### サ行変格活用

サ行で活用  
『する』『～する』のみ

しない する

## 活用形

### 未然形

～ない ～れる  
～ず / ぬ ～せる  
～う ～られる  
～よう

### 連用形

～ます  
～た  
～て  
～たい

### 終止形

。  
～と  
～から  
～けれど

### 連体形

～とき  
～こと  
～ので  
～のに

### 仮定形

～ば

### 命令形

！

例)

歩<sup>か</sup>ない  
話<sup>せ</sup>ず  
行<sup>こ</sup>う  
食<sup>べ</sup>よう  
さ<sup>れ</sup>る  
建<sup>て</sup>られる

歩<sup>き</sup>ます  
行<sup>っ</sup>た  
走<sup>っ</sup>て  
食<sup>べ</sup>たい

勉強<sup>す</sup>る。  
話<sup>す</sup>と  
行<sup>く</sup>から  
行<sup>く</sup>けれど

遊<sup>ぶ</sup>とき  
話<sup>す</sup>こと  
見<sup>る</sup>ので  
食<sup>べ</sup>るのに

考<sup>え</sup>れば  
努<sup>力</sup>すれば  
行<sup>け</sup>ば

歩<sup>け</sup>！  
遊<sup>べ</sup>！  
見<sup>ろ</sup>！見<sup>よ</sup>！  
し<sup>ろ</sup>！せ<sup>よ</sup>！